

# 2011年2月27日 宇治川マラソン

by 小島

2011/2/27 宇治川マラソン 10キロ壮年の部に参戦してきました。

当日は数日前からの雨の予想を裏切り、なんとピーカン、午前9時の時点で気温17度の発表で春の陽気です。

10時半のスタートに合わせてアップで運動公園内を行ったり来たり、その間不思議なくらい知り合いに会いません、なんとなく気持ちはアウェーなまま、あっという間にスタート集合時間です。

10キロはスタート位置で決まると信じていますのでひたすら最前列を目指しますがそこはたくさん的高校生で溢れています、オジサンのあつかましさをせいぜい5列目までしか通用せず、そこで手をうちました。

まもなくスタート！ 宇治橋商店街まではひたすら下りです、先頭集団の高校生たちはあっという間に見えなくなりますがそれでも下りを有効に使おうとキロ3分30秒くらいでひたすらくだり、途中買い物途中？で沿道で応援のキャサリンに声もかけることもできずに商店街に入ると下りも終わり折り返しまではスピードも鈍ります。

折り返し手前で年代別入賞狙いの私としては先に折り返してくる人の年齢が気になります、高校生や若い選手には目もくれずひたすすれ違う同年代の人が来るたび「何歳やろ??？」と考えながらの走りです、でもどう考えても8位入賞どころかかなり上位にいると判断するやゴールまで一直線！と行きたいところですが脚が・・・。

後半はやや上りから始まり、市役所前から2キロはきつい上りです、後ろから追いかけてくる足音にビビりながらの後半戦です、でもさすがにその頃になるとそんなに勢いよく走れる人間もおらず、逆に前から落ちこぼれた高校生たちが落ちてきます、それをパスしていく快感に浸りながらどうにか公園内に入り、普段ならそこからラストスパート用の脚は残しているのですが、今回はあいにく売り切れ、完売状態で死に物狂いでゴールしました。

早速、成績証を受け取るとなんと年代別3位！出来過ぎです、でもそのありがたい余韻に浸るまもなくたまたま近くにいたKTCの中西君に表彰式の参加をお願いして、着替えることもなくそのまま20分後のJRに乗るべく宇治駅に向かって走り出しました。

実はその日は叔父の四十九日、家族からは12時に京都駅まで戻るように言われてます、レース直後の宇治駅までの2キロを高速ジョグつなぎ、2つ目のゴールの宇治駅に到着、ランパン、ランシャツで観光客からは変な目で見られトイレで着替えて宇治川マラソンが終わりました。

後日談ですが、わざわざ中西君に職場近くまでメダルを持ってきていただきました、すると彼が抱えてるのは60センチはあろうかというトロフィーです、3位まではトロフィーももらえるようで、知らなかった・・・、表彰式に出ればよかったと後悔先に立たずで、こんなことは2度とないかもしれません(涙・・・)、それとわざわざ表彰式に出てくれて、トロフィー届けてくれた中西君には感謝します、ありがとうございました。